

第49回定期総会議案

(令和3年度)

日 時 令和3年6月22日 10時30分
場 所 京都 JAビル203会議室

総会次第

- 1 開会
- 2 理事長あいさつ
- 3 議事録署名人の選出
- 4 議案審議
- 5 閉会

公益社団法人京のふるさと産品協会

第49回定期総会議案

第49回定期総会の議案を下記のとおり提出します。

令和3年6月22日

公益社団法人京のふるさと産品協会
理 事 長 小 田 一 彦

議事

第1号議案 令和2年度事業報告及び収支決算について

第2号議案 令和3年度会費の賦課・徴収方法について

第3号議案 役員報酬規程の改正について

第4号議案 役員の選任について

第1号議案 令和2年度事業報告及び収支決算について

事業報告

1 総会・理事会の開催状況

◇ 総会

開催年月日	主な内容
定時総会 (場所) ホテルセントノーム京都	<ul style="list-style-type: none">・令和元年度事業報告及び収支決算の承認について・令和2年度会費及び負担金の賦課徴収方法について・定款の変更について・役員の選任について・報告事項 (令和2年度事業計画及び収支予算、ブランド認証審査会運営要領の改正、協会事務所の移転、京のブランド戦略進行管理表の要点と補足)

◇ 理事会

開催年月日	主な内容
第1回理事会 (場所) ホテルセントノーム京都	<ul style="list-style-type: none">・令和元年度事業報告及び収支決算について・令和2年度補正予算について・余裕金の預入先金融機関について・定款の改正について・役員の候補者について・ブランド認証審査会運営要領の改正について・第48回定時総会の開催について・報告事項 (業務方法書の一部改正、事務所の移転)
第2回理事会 (場所) ホテルセントノーム京都	<ul style="list-style-type: none">・役員の互選について
第3回理事会 (場所) ホテルセントノーム京都	<ul style="list-style-type: none">・令和3年度事業計画及び収支予算について・令和3年度会費の賦課・徴収方法について・協会職員の異動について・報告事項 (令和2年度法人運営に関する事項、令和2年度業務の実施状況、理事長(代表理事)・業務執行理事の業務執行状況報告)

2 業務の概要

ブランド推進事業

(1) ブランド認証事業

ア ブランド認証の状況

ブランド認証品目：31品目（内加工品2）

ブランド指定産地：113産地

イ ブランド認証審査会

○認証審査会運営の改正

①カテゴリー別の2つの審査会の設置

従来の「総合審査会」に代え、京野菜・果実・酒米（26品目）を審査する「京野菜審査会」と水産物・林産物・加工品（5品目）を審査する「農林水產品審査会」の2つの審査会を設置。

②幹事会の設置

従来の「専門部会」に代え、実務担当者による「幹事会」を設置し、産地の新規指定、更新等に関する要件等事務的審査を実施。

○ブランド認証審査会の開催状況

年 月 日	審査会名	審 議 内 容
令和2年9月14日	幹事会（青果）	ブランドの新規指定及び更新について
9月18日	京野菜審査会	"
令和3年3月 5日	合同幹事会（青果、豆・酒米、京の酒・京漬物）	ブランド産地の更新について
"	幹事会（林産）	"
"	幹事会（水産）	"
3月26日	京野菜審査会	"
"	農林水產品審査会	"

(2) コロナの影響に対応しブランド產品等の消費を支える取組

ア 『京もの「中食」需要拡大支援事業』で料理店を支援

- 外食需要の落ち込みにより、ブランド京野菜等の消費量が減少。
- 京野菜をはじめとする府内産農林水產物の需要拡大を図ることを目的に、旬の京野菜提供店等が行う中食事業（惣菜の加工・販売、仕出し、テイクアウトなど）を支援。

助成件数	119 店舗
助成金額	49,170 千円

＜事業概要＞

補助対象者：中食サービスを開始・拡大する旬の京野菜提供店（府内及び首都圏）及び京都府知事が認めた府内飲食店

補助対象経費：府内産農林水產物（指定品目「京もの農林水產物」）を3品以上使用した中食メニューの開始・拡充に必要なメニュー開発・広告等の経費

補 助 率：対象経費の2／3 *補助額上限500千円

イ 『「京の酒」需要拡大支援事業』で酒造会社を支援

- 外食等の自粛の影響により、京都府オリジナル品種の「祝」や「京の輝き」などの京都府内産米を100%原料に使用した清酒の消費量、酒米の使用量が減少。
- 府内産米を使用した清酒の家庭内消費拡大を図る取組を支援。

助成件数	7 社・団体
助成金額	2,568 千円

＜事業概要＞

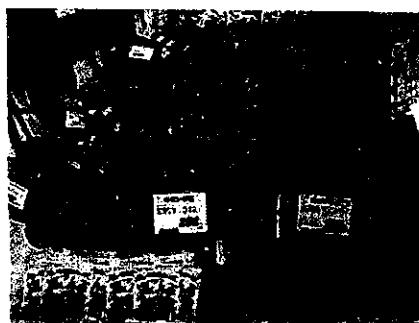
補助対象者：清酒を製造する京都府内の酒造会社等

補助対象経費：京の酒の需要拡大のために実施する商品開発や宣伝活動等

補 助 率：対象経費の2／3 *補助額上限500千円

ウ 新たな販促ツール（レシピ動画）でPR

- 店頭でのマネキンによる試食PRに代わり、店頭モニターでレシピ動画を放映。



- 厳しい料理店需要に対応し、ブランド京野菜の量販店向け販路開拓に活用。

- 消費者ニーズに即し「簡単・早い・おいしい」レシピ動画を、賀茂なす、堀川ごぼうなど16品目で作成。

○設置店舗

全農園芸課と連携し、京都府内のイオン（4店舗）、イズミヤ（10店舗）、平和堂（3店舗）、山田屋（2店舗）、首都圏高島屋（3店舗）で展開中。

首都圏の高島屋（新宿・横浜・大宮）には卸会社（東京青果（株））・京の食材マーケット開拓員を通じてモニター設置。

○全農京都の出荷計画に合わせて店頭モニターで販促実施。

出荷袋にQRコード貼り付け、消費者に京野菜簡単レシピ提供。

<新たな販促ツール（レシピ動画）でPR 成果と課題>

○全農と店との商談に際し、レシピ動画を提案して、店舗から好評を得た。

○動画コンテンツの入れ替え時に店舗担当者と情報交換し、消費者のニーズを把握。

○今後も産地の紹介動画や調理方法など店のニーズを反映し、新規動画コンテンツを作成、PR継続。

(3) オンライン等を活用し、新たな京野菜ファン獲得

ア あじわい館で「オンライン料理教室」

「自宅で料亭ごはん」

○あじわい館と共に賀茂なす、京 夏ずきん・

九条ねぎを使ったオンライン料理教室を開催。

（2回）



○協会から、①参加者全員に復習教材として賀茂なす

（各4個）他を送付、②10名に京野菜セット

（SNSにアップした方の中から抽選）をプレゼント。



「京もの料理の達人」

○（株）リーフ・パブリケーションズが主催する京野菜

ブランドをテーマとしたオンライン料理教室において、

京のブランド产品を説明。

<オンライン等を活用し新たな京野菜ファン獲得 成果と課題>

○「オンライン方式」を試行したところ

講師は「調理しながら講演もしている感じで、通常の料理教室より大変だがしっかりやりたい」、参加者は「オンラインはスケジュール面で参加しやすい」「行き帰りがないので効率的で楽」などの声。

○今後も、ブランド京野菜の家庭での消費増加の取組が必要なことから、今後、「オンライン方式」をブラッシュアップし、「対面方式」「オンライン方式」両方式の良さを活かしながら、企画・実施。

イ 首都圏で「京野菜お試し会」・「京野菜等セミナー」

- 首都圏の料理が好きな若年層をターゲットに、新たな京野菜ファン獲得のための料理教室・セミナーを実施。
- 対面方式で実施したものを、オンラインでも配信。

「京野菜お試し会」

日 時 令和2年12月2日～27日

会場等 ABCクッキングスタジオ

首都圏5スタジオ 延25回

(新宿高島屋タイムズスクエア、ルミネ池袋、
玉川高島屋S・C、丸の内、渋谷)

内 容 旬の京のブランド産品の紹介・料理実演及び
試食会

参加者 1,491名

食 材 聖護院だいこん

(試食「聖護院だいこんとお揚げのたいたん」)



「京野菜等セミナー」

日 時 令和3年3月16日

会場等 ABCクッキングスタジオ・丸の内スタジオ

内 容 旬の京都産食材の紹介・料理実演及び試食会

参加者 38名 + youtube 視聴者 (790回視聴※3月末時点)

食 材 花菜、京鰯、新京地どり

「野菜の会」

日 時 令和2年11月25日

会場等 学士会館

内 容 堀川ごぼうを中心とした京野菜の紹介

参加者 41名

食 材 堀川ごぼう



＜首都圏で「京野菜お試し会」・「京野菜等セミナー」成果と課題＞

- 参加者から「大根は嫌いだが、聖護院だいこんは食べられる」「堀川ごぼうを初めて食べたが美味しい、他の食べ方も知りたい」などの声。
- アンケートでも「お正月に使えそう」「美味しいので買って帰ろうと思う」の声。
- オンライン配信により、当日参加者以外の方にもより広く効率的にPR。
- オンライン配信は費用がかかるものの、首都圏の食に关心が高い消費者をターゲットに、今後も発信を計画。

ウ 京野菜マルシェでの京野菜のPR・販売促進

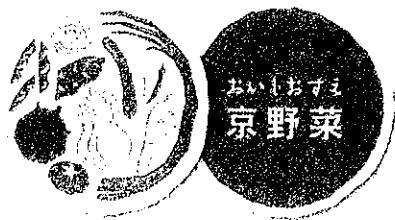
○京野菜販売促進キャンペーンを、府内スーパー、直売所等148店舗で展開。

実施主体：おいしそうえ京野菜キャンペーン実行委員会（府・京都市・JA中央会、JA全農京都・産品協会・青果協会・京都生協）

期間：令和3年2月18日～3月18日

○ポスター・のぼり・店頭ポップ・レシピ動画等を提供し、「京野菜特設コーナー」設置支援。

○一定額以上購入された来店者に「京野菜プレゼントキャンペーン」実施。



京野菜マルシェ

＜京野菜マルシェ 成果と課題＞

- 昨年までの「特設コーナー・コンクール」から、店舗の要望に即して売り場を盛り上げる販促資材提供等に変更。
- 卸売市場関係者とも連携してキャンペーン展開。
- 店舗の要望を把握しながら、今後もキャンペーンを企画。

エ 大学や料理専門学校等でのオンラインセミナーやPR活動

○大学や専門学校等で学び・研究する学生・教官等へ積極的にブランド產品をPR。

「京都調理師専門学校でのオンライン特別事業」

日 時 令和2年10月2日

会場等 京都調理師専門学校講義室

内 容 ~オンラインを目指して、京野菜ブランド戦略を推進~
京野菜の美しさ！

参加者 約100名（講義室で録画撮りし、YouTubeで学生に配信）

「立命館大学食マネジメント学部主催のセミナー」

日 時 令和3年1月21日

会場等 立命館大学草津キャンパススタジオ

内 容 ~京都の強みを活かし、オンラインを目指す~
京野菜ブランド戦略と地域活性化

参加者 約50名（教官・学生、オンライン視聴者）

「和食文化学会オンライン懇親会へ食材提供・PR」

日 時 令和3年2月27日

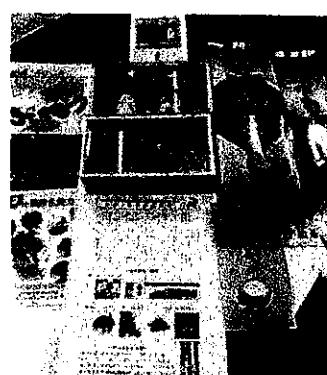
会場等 京都府立大学 オンライン参加者

内 容 魚三楼（荒木主人は京都国際観光レストラン
協会会长、京野菜提供店）のデリバリー弁当に
ブランド產品等を食材提供し、オンライン説明

参加者 50名（京都府立大学会場、オンライン視聴者）

食 材 花菜、えびいも、丹後とり貝、大黒本しめじ

宇治茶、碾茶（←コロナ禍でストックのJA全農京都提供の試供品）



<大学や専門学校等でのPR活動 成果と課題>

- 大学や専門学校の要請に応えてブランド京野菜等の魅力を伝える講演を実施。
参加者や視聴者の感触は大変よく、社会人となって食の分野で活動する学生が、
将来にわたって京都産食材を様々な局面で活用することを期待。
- オンラインによる情報提供の場が多く、コロナ禍が早く収束し、対面でのより
リアルな情報提供の機会が望まれる。

(4) ほんまもん京野菜取扱店、旬の京野菜提供店と「京のおもてなし企画」

ア 「ほんまもん京野菜取扱店」の新規認定

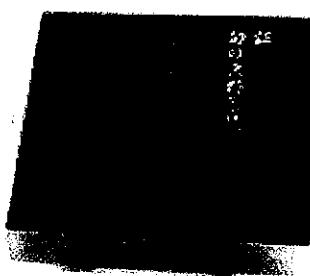
- 京野菜を常に品揃えして積極的に販売している店を「ほんまもん京野菜取扱店」と
して協会が認定。
- 京都エリアで1店を新規認定しました。

<旬の京野菜提供店 成果と課題>

- 現在の認定店数 計 49店 (内訳)京都 25店 東京 24店
- 産地見学会等を通じて、取扱店と積極的に情報交換を行うなどコミュニケーションを深め、消費者・販売店のニーズの把握に努めます。

イ 「旬の京野菜提供店」の新規認定

- 京野菜の消費拡大を図り生産振興につなげるため、京都府内・東京都内で京野菜を使用する料理店を「旬の京野菜提供店」として協会が認定。
- コロナ禍で料理店にとって厳しい状況でありましたが、「認定してほしい」という京都府内の店からの要望があり、公募したところ12店から申請。審査会で審査の上認定予定。



<旬の京野菜提供店 成果と課題>

- 現在の認定店数 計 266店 (内訳)京都 192店 東京 74店
- 今後、認定店から好評の産地見学会について、「オンライン方式」を試行。

ウ 京のおもてなし企画

○京野菜をはじめとする府内産農林畜水産物の消費拡大を図るため、「京のおもてなし協議会」（構成団体：京都府、JA京都中央会、JA全農京都、京のふるさと産品協会）の枠組みで、料理店等と連携して様々な取組を企画・推進。

○今年度は、コロナに対応した取組として、

- ・府等主催の「省エネ家電買替えキャンペーン」に参加し、府内消費者に向け、「府内のおいしい特産品セット」発送、「京の食材が食べられる商品券」発行により、府内産農林畜水産物をPR。

- ・「おもてなし 2021 一早春一」キャンペーンを府内料理店に呼びかけ、府内産食材を使った料理を提供。今回新たなツールとして「スマホへのチラシ配信」により参加料理店を紹介。

- ・歴史ある「第115回京料理展示大会オンライン開催」（主催：京都料理組合主催期間：12/13～12/14）に出展。

全国の料理関係者、京料理に関心の高い消費者や料理学校生徒等にブランド京野菜等のおいしさ、品質の良さをPR。

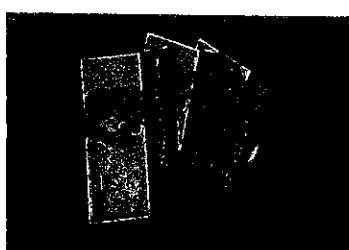
＜京のおもてなし企画 成果と課題＞

○府内産食材を使った特色ある料理店と連携し、府内産農林畜水産物をPR。

○今後、参加料理店の増加に向け、「スマホへのチラシ配信」などの新たなPR手法を工夫しながら、京都府・JAグループ京都一体となった取組を継続。

（5）多様な媒体で情報発信

ア カテゴリー（京野菜・水産物等）ごとにパンフレット作成



○これまでの統一パンフレットに加え、「ブランド京野菜」（日本語・英語）、「ブランド水産物」のパンフレットを作成し、PR強化。

イ 情報誌「元気印」、ホームページ・Facebook



○産地、協会の取組をお店、消費者につなげるため、旬の京野菜提供店・ほんまもん京野菜取扱店・JA・生産部会等に向け、情報誌「元気印」を2回発行・送付。

○京野菜レシピ等をホームページ・Facebook等で消費者等に情報提供。

ウ 雑誌等で広告



- 「月刊京都」「京都観光コンシェルジュ」「秋の京都 2020 京都 紅葉絶景百選」「芸妓さんが教える京都ええとこ映えるとこ」「& TRAVEL 京都 2022 ハンディ版」「るるぶ FREE 京都」など6誌、WEB サイト「デジタル茶の湯マップ」に京野菜等ブランド產品の広告掲載



- 「月刊京都」8月号に賀茂なすの広告記事を掲載

エ マスコミ・各種団体への京野菜等の情報提供

- 京野菜等を取り上げたい新聞記事、TVのクイズ番組等や子供向け教材などの取材に対応。
- マスコミ等に京野菜の写真、データ等82件提供。

<多様な媒体で情報発信 成果と課題>

- パンフレット、情報誌、Facebook、マスコミなど多様な媒体でPR。
- 今後、媒体別にターゲットをより明確にし、産地と流通・消費者の間の情報をつなぐ広報・PRを強化。

(6) 「京の食材マーケット開拓員」が首都圏の販路開拓サポート

- 「京の食材マーケット開拓員」を設置し、京野菜をはじめとする府内産農林水産物及びその加工品について、首都圏での料飲店や業務向けの新たな需要開拓を推進。
- 主な活動内容
 - ・新たな販売ルートや企業要望の把握
 - ・首都圏情報の伝達や協会業務の首都圏調整
 - ・首都圏販路開拓事業のサポート
 - ・旬の京野菜提供店、ほんまもん京野菜取扱い店の新規開拓・既認定店との情報交換

<「京の食材マーケット開拓員」が首都圏の販路開拓サポート 成果と課題>

- 訪問実績 178回
- 卸、全農と調整しながら、高級量販店等への九条ねぎ等の販路開拓をサポート。
- 今後、コロナの状況のもと、高級量販店をターゲットに、首都圏卸等との調整、高級量販店の販路開拓サポートに重点を置いた活動を計画。

(7) 市場検品調査でブランド京野菜の品質確認

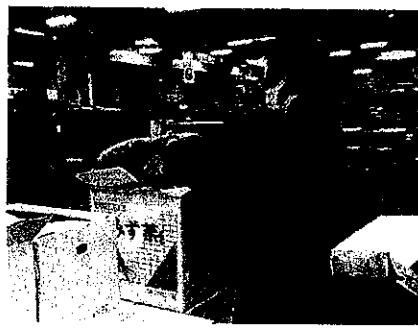
- 市場流通しているブランド京野菜の品質を確認するため、京都市中央卸売市場第1市場において市場検品調査を実施。
- 全農園芸課と連携して、毎週2回実施。

<実施期間>通年実施

<回 数> 88回（うち産品協会46回）

<市場検品調査でブランド京野菜の品質確認 成果・課題>

- ブランド京野菜を中心に、品質上の問題点等を各産地にフィードバック。
市況や市場関係者から聞き取ったリアルタイムの情報を、関係機関に提供。
- 今後も、京都府特産物育成協議会等の関係機関、特に産地育成推進指導員と情報共有を図り、産地の品質向上に向け継続実施。



セリにかかるものを早朝に検品調査



品質チェック

令和2年度京のブランド産品出荷状況(令和2年4月～令和3年3月)

品目	産地数	令和2年度実績			対前年度比(%)		
		出荷量(kg)	出荷額(円)	kg単価(円)	出荷量	出荷額	単価
京みず葉	11	316,768	169,278,867	534	86%	85%	98%
京壬生菜	3	49,864	27,546,419	552	100%	91%	91%
九条ねぎ	8	135,662	90,770,747	669	99%	109%	109%
伏見とうがらし	14	17,432	24,988,244	1,433	93%	96%	103%
万願寺甘とう(万願寺とうがらし)	3	190,162	213,900,971	1,125	86%	101%	118%
賀茂なす	3	28,908	16,255,423	562	103%	79%	77%
京山科なす	3	3,436	1,811,586	527	85%	80%	94%
鹿ヶ谷かぼちゃ	2	150	67,650	451	21%	73%	346%
紫ズキン	5	129,503	141,882,285	1,096	113%	117%	104%
京夏ズキン	5	43,194	43,713,169	1,012	143%	163%	114%
聖護院だいこん	4	37,994	4,842,454	127	93%	78%	83%
聖護院かぶ	1	575,850	57,083,920	99	137%	117%	85%
京こかぶ	1	57,940	10,415,665	180	100%	96%	96%
えびいも	12	30,438	21,676,247	712	133%	126%	95%
堀川ごぼう	4	2,944	3,485,481	1,184	86%	106%	123%
やまのいも	2	776	547,504	706	20%	16%	78%
花菜	3	6,623	8,148,328	1,230	50%	53%	106%
京たけのこ	1	409	377,700	923	143%	101%	71%
丹波くり	2	7,912	10,976,691	1,387	36%	35%	96%
京たんご梨	1	0	0	0	0%	0%	0%
京たんごメロン	1	16,256	49,538,795	3,047	60%	109%	182%
祝	15	313,860	91,954,607	293	102%	101%	100%
黒大豆	1	380	1,230,680	3,239	111%	109%	98%
小豆	1	600	1,230,000	2,050	100%	100%	100%
金時にんじん	0	-	-	-	0%	0%	0%
くわい	0	-	-	-	0%	0%	0%
丹後とり貝	4	36,250	173,848,590	4,796	129%	133%	103%
丹後ぐじ	2	97	207,693	2,143	2%	1%	77%
京丹波大黒ほんしめじ	1	154,249	222,101,868	1,440	92%	68%	74%
合計	113	2,157,655	1,387,881,584	643	101%	94%	92%

加工品名	使用業者	令和2年度実績			対前年度比(%)		
		出荷量	出荷額(円)	単価(円)	出荷量	出荷額	単価
京の酒	18社	44,666(L)	103,021,522	2,306	65%	63%	98%
京山科なす京漬物	7社	3,064(袋)	1,723,000	562	86%	97%	112%
かぶスープ	1社	-	-	-	-	-	-

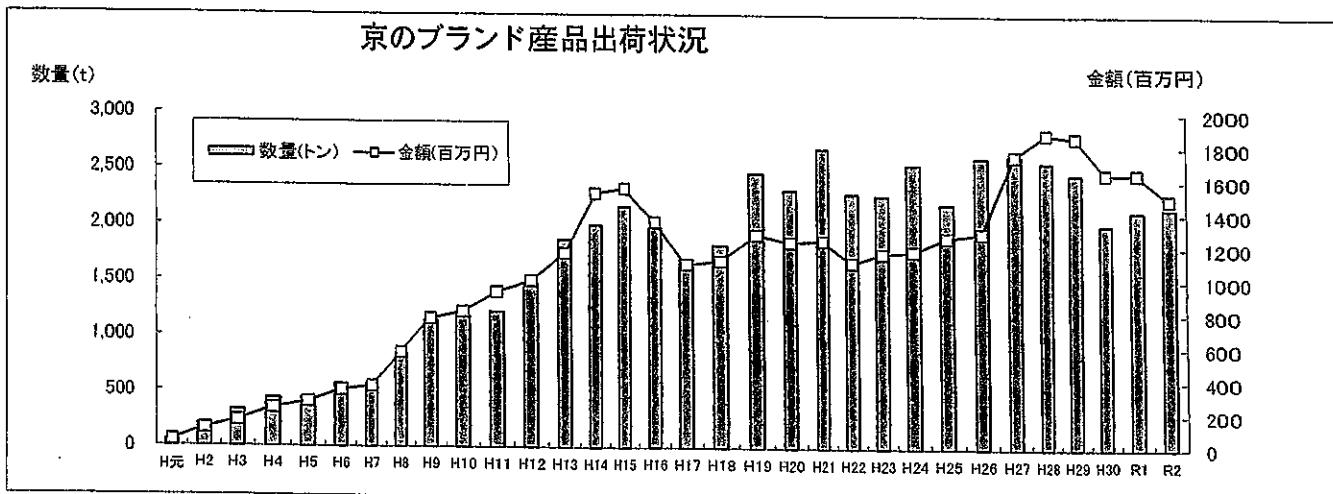
京のブランド産品全体出荷額 1,492,626,106円(対前年度比:90.7%)

※「京丹波大黒ほんしめじ」実績はR2.4月～R3.3月で数量はkg換算した数値

※「祝・京の酒」実績はR2.4月～R3.3月推定

※「京山科なす京漬物」実績はR2.3月～R3.3月

※「かぶスープ」実績はR2.4月～R3.3月

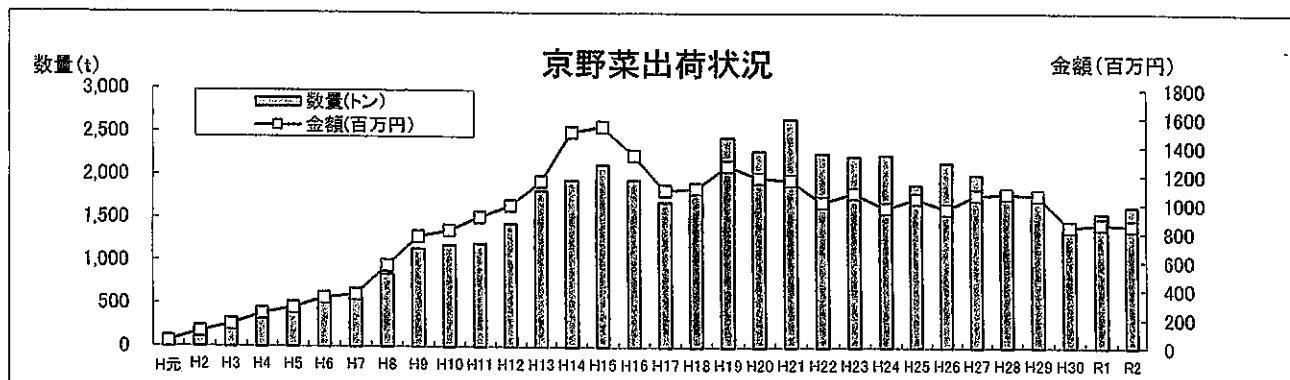


※数量については加工品を除く

令和2年度京のブランド產品出荷状況(令和2年4月～令和3年3月)

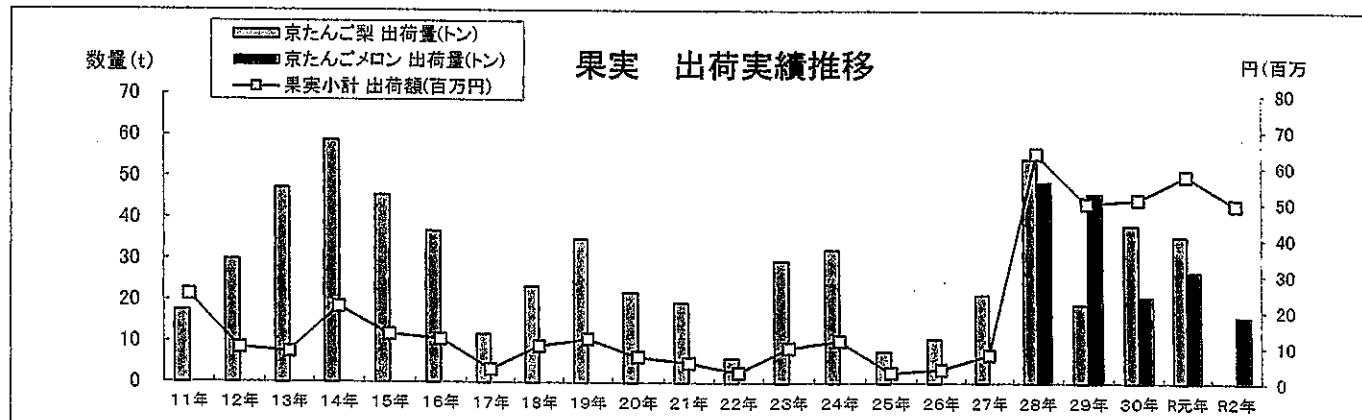
京野菜 23品目

品 目	産地数	令和2年度実績			対前年度比(%)		
		出荷量(kg)	出荷額(円)	kg単価(円)	出荷量	出荷額	単価
京みず葉	11	316,768	169,278,867	534	86%	85%	98%
京王生菜	3	49,864	27,546,419	552	100%	91%	91%
九条ねぎ	8	135,662	90,770,747	669	99%	109%	109%
伏見とうがらし	14	17,432	24,988,244	1,433	93%	96%	103%
万願寺甘とう(万願寺とうがらし)	3	190,162	213,900,971	1,125	86%	101%	118%
賀茂なす	3	28,908	16,255,423	562	103%	79%	77%
京山科なす	3	3,436	1,811,586	527	85%	80%	94%
鹿ヶ谷かぼちゃ	2	150	67,650	451	21%	73%	346%
紫ずきん	5	129,503	141,882,285	1,096	113%	117%	104%
京夏ずきん	5	43,194	43,713,169	1,012	143%	163%	114%
聖護院だいこん	4	37,994	4,842,454	127	93%	78%	83%
聖護院かぶ	1	575,850	57,083,920	99	137%	117%	85%
京こかぶ	1	57,940	10,415,665	180	100%	96%	96%
えびいも	12	30,438	21,676,247	712	133%	126%	95%
堀川ごぼう	4	2,944	3,485,481	1,184	86%	106%	123%
やまのいも	2	776	547,504	706	20%	16%	78%
花菜	3	6,623	8,148,328	1,230	50%	53%	106%
京たけのこ	1	409	377,700	923	143%	101%	71%
丹波くり	2	7,912	10,976,691	1,387	36%	35%	96%
黒大豆	1	380	1,230,680	3,239	111%	109%	98%
小豆	1	600	1,230,000	2,050	100%	100%	100%
金時にんじん	0	-	-	-	-	-	-
くわい	0	-	-	-	-	-	-
京野菜合計	89	1,636,943	850,230,031	519	105%	99%	94%



果実 2品目

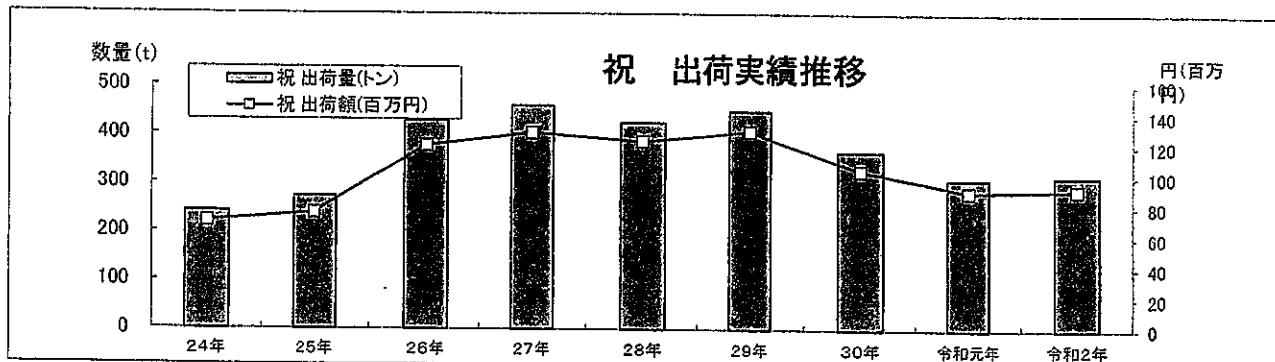
品 目	産地数	令和2年度実績			対前年度比(%)		
		出荷量(kg)	出荷額(円)	kg単価(円)	出荷量	出荷額	単価
京たんご梨	1	0	0	0	0%	0%	0%
京たんごメロン	1	16,256	49,538,795	3,047	60%	109%	182%
果実合計	2	16,256	49,538,795	3,047	26%	86%	332%



令和2年度京のブランド産品出荷状況(令和2年4月～令和3年3月)

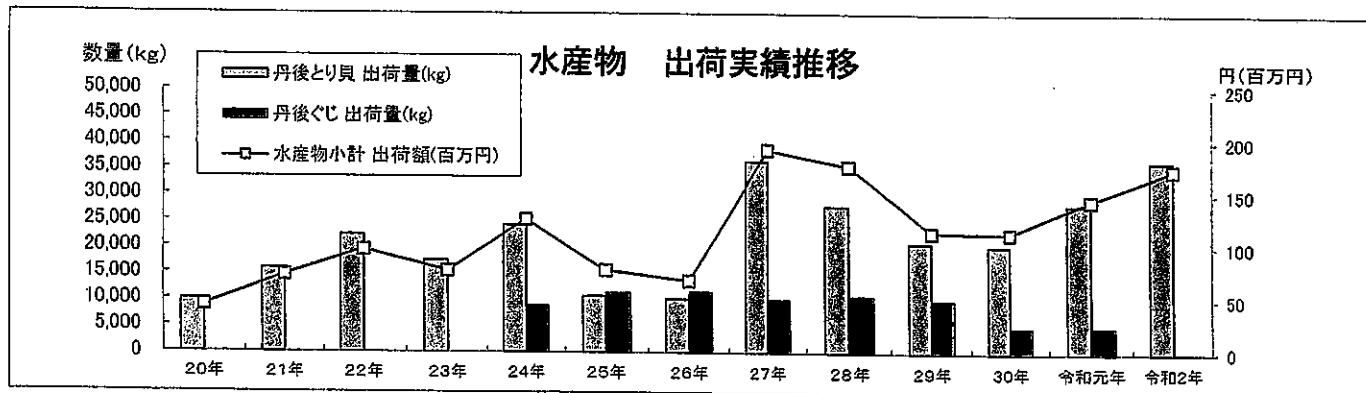
酒米 1品目

品 目	産地数	令和2年度実績			対前年度比(%)		
		出荷量(kg)	出荷額(円)	kg単価(円)	出荷量	出荷額	単価
祝	15	313,860	91,954,607	293	102%	101%	100%



水産物 2品目

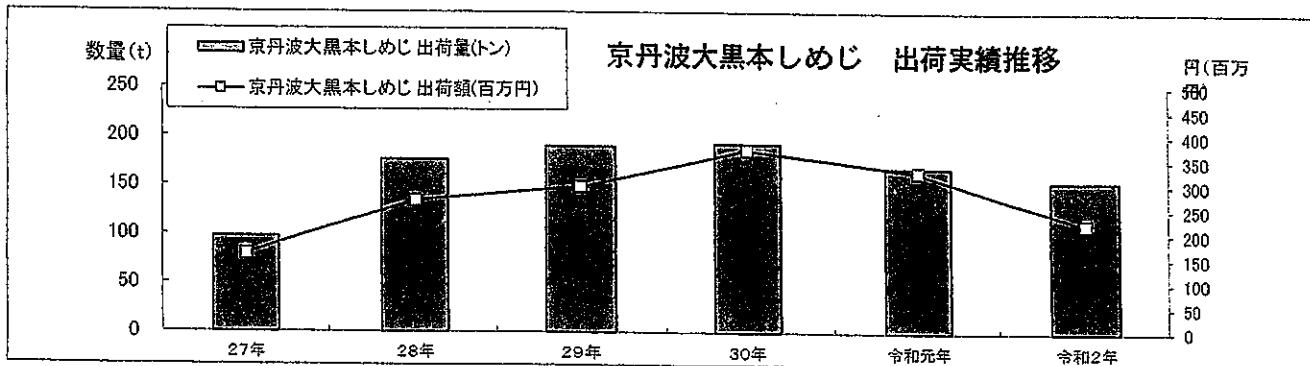
品 目	産地数	令和2年度実績			対前年度比(%)		
		出荷量(kg)	出荷額(円)	kg単価(円)	出荷量	出荷額	単価
丹後とり貝	4	36,250	173,848,590	4,796	129%	133%	103%
丹後ぐじ	2	97	207,693	2,143	2%	1%	77%
水産品合計	6	36,347	174,056,283	4,789	110%	120%	109%



林産物 1品目

品 目	産地数	令和2年度実績			対前年度比(%)		
		出荷量(kg)	出荷額(円)	kg単価(円)	出荷量	出荷額	単価
京丹波大黒ほんしめじ	1	154,249	222,101,868	1,440	92%	68%	74%

※「京丹波大黒本しめじ」実績はR2.4月～R3.3月で数量はkg換算した数値



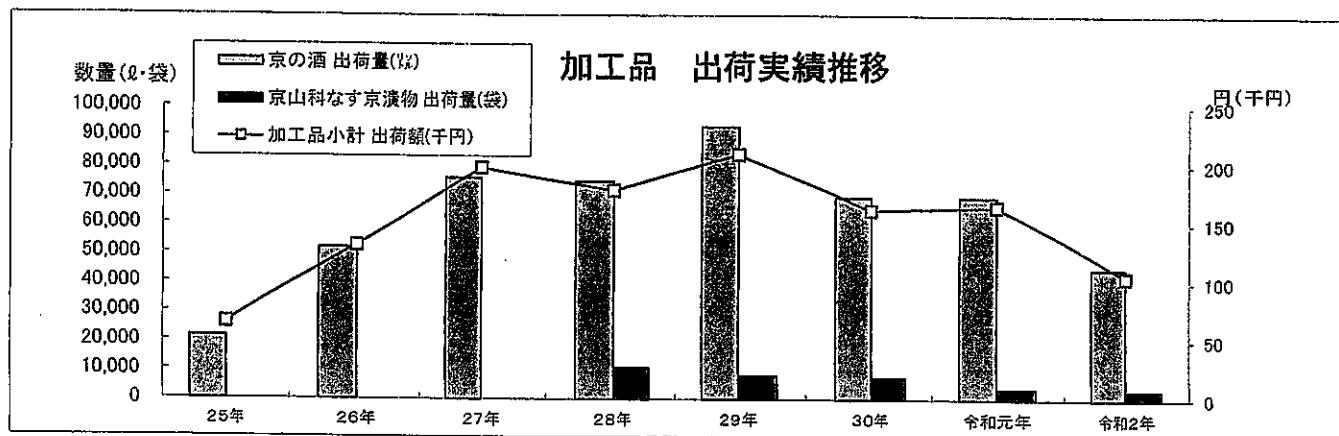
令和2年度京のブランド產品出荷状況(令和2年4月～令和3年3月)

加工品 3品目

加工品名	使用業者	令和2年度実績			対前年度比(%)		
		出荷量	出荷額(円)	単価(円)	出荷量	出荷額	単価
京の酒	18社	44,666(ℓ)	103,021,522	2,306	65%	63%	98%
京山科なす京漬物	7社	3,064(袋)	1,723,000	562	86%	97%	112%
かぶスープ	1社	-	-	-	-	-	-

※「祝・京の酒」実績はR2.4月～R3.3月推定

※「京山科なす京漬物」実績はR2.3月～R3.3月



農産物価格安定対策事業

(1) 全体概要

- 4事業（野菜等経営安定対策事業、特定野菜等供給産地育成価格差補給事業、野菜計画生産出荷促進対策特別事業、豆類価格安定対策事業）において、55加入産地で事業を行い、17産地に対して9,073千円の補給金を交付。前年度よりやや少なかった。
- 天候による作柄変動等により、価格が著しく低下することがあり、それに対応し、生産者が価格保証により生産・出荷を安心して進められる環境づくりと、消費者に野菜等の安定供給を行うため、各種農産物価格安定対策事業の適正な事業実施に努めた。

令和2年度農産物価格安定対策事業実績総括表

	加入産地数	交付予約数量 (トン・千本)	交付準備額 (千円)	補給金交付額 (千円)
野菜等経営安定対策事業	32		125,616	7,911
野 菜	28	1,101 トン	119,709	7,846
	4	871 千本	5,907	65
特定野菜等供給産地育成 価格差補給事業	4	1,070 トン	22,142	1,162
野菜計画生産出荷促進対 策特別事業	4	1,245 トン	24,325	0
豆類価格安定対策事業	15	163 トン	69,284	0
合 計	55	野菜 3,579 トン 花き 871 千本	241,367	9,073

注：当協会が事業実施主体となっている事業分のみを記載。

事業別・産地別詳細は、別冊のとおり

(2) 事業別概要

ア 野菜等経営安定対策事業（府単独事業）

* ()：前年度

区分	加入産地数	交付予約数量 (トン・千本)	交付準備額 (千円)	補給金交付額 (千円)
野菜	28 (28)	1,101トン (1,138)	119,709 (123,347)	7,846 (16,434)
花き	4 (5)	871千本 (1,046)	5,907 (7,092)	65 (1,828)
計	32 (33)	—	125,616 (135,439)	7,911 (18,262)

【要点】

○新規加入産地

野菜：やましろ広域・花菜

○産地解除

野菜：京都市・みず菜（2期）

花き：京田辺市・コギク

○交付金総額は前年に比べて57%減少。

○野菜：28産地（45業務区分）のうち、事業が完了した野菜26産地（33業務区分）中、13産地（15業務区分）が交付対象。

昨年同様、春から夏にかけて葉物が単価安となり、みず菜・壬生菜・九条ねぎ・ほうれんそうの8産地（10業務区分）で補給金交付。

夏～秋出荷の青とうがらし・実えんどう・賀茂なすの3産地、秋冬出荷のしゅんぎく・ブロッコリーの2産地が単価安となり補給金交付。

その他の果菜類や豆類は単価が比較的安定傾向にあり交付金交付無し。

○花き：4産地（4業務区分）中、2産地（2業務区分）が交付対象。

産地ごとの生育や価格にばらつきが出たが、梅雨の長雨による病害から品質低下が見られた2産地が交付対象となった。

イ 特定野菜等供給産地育成価格差補給事業（国庫事業）

* ()：前年度

加入産地数	交付予約数量 (トン)	交付準備額 (千円)	補給金交付額 (千円)
4 (4)	1,070 (1,090)	22,142 (22,717)	1,162 (4,550)

【要点】

- 4 産地（5 業務区分）のうち 2 産地（2 業務区分）で補給交付金を交付。
全体として前年度よりも 3,388 千円減少。
- 交付対象となった野菜は、春キャベツ及び夏秋なすの 2 品目。
天候不順等の影響もあり、全体的に出荷量が減少し高値傾向となつたため、補給金額も減少した。

ウ 野菜計画生産出荷促進対策特別事業（府単独事業）

* () : 前年度

加入産地数	交付予約数量 (トン・千本)	交付準備額 (千円)	補給金交付額 (千円)
4 (4)	1,245 トン (1,265)	24,325 (24,325)	0 (0)

【要点】

- （独法）農畜産業振興機構が実施する「指定野菜事業」（国庫事業）での京都府内の加入産地及びイの事業の加入産地において、計画的に生産出荷が行われた場合に補給金を上乗せして交付する事業。
- 出荷数量が減少し出荷計画との乖離があったことから、補給交付金はなし。

エ 豆類価格安定対策事業（府単独事業）

* () : 前年度

加入産地数	交付予約数量 (トン)	交付準備額 (千円)	補給金交付額 (千円)
15 (17)	163 (165)	69,284 (71,563)	0 (66)

【要点】

- 補給金は現在集計中。
現時点までに集計できた黒大豆、小豆の産地においては、補給金は発動していない。
出荷量は前年よりも大きく増加傾向にある産地もあり、平均単価については約 120 円程度、前年の単価を下回っている。

オ 加工・業務用野菜生産基盤強化支援事業（国庫事業）

【要点】

- 1 団体で実施（H28 及び H29 採択分）。
(独法) 農畜産業振興機構が実施する「加工・業務用野菜生産基盤強化推進事業」を行つる団体等の事務支援。

参考：主な行事

月 日	行 事 等	場 所
4月 6日	京のブランド産品（水産物）検査計画協議	京都府水産会館（舞鶴市）
13～17日	各JAと令和2年度協会事業打合せ	各JA
21日	京都府農林水産フェスティバル監事監査	J A京都中央会
5月 7日	京もの「中食」需要拡大支援事業公募開始	協会事務所
12日	府補正予算打合せ	"
14日	J A京都打合せ	市内（平安監査法人）
"	監事監査	府内イオン各店
20日	府内イオン各店巡回・販促用ディスプレイ設置	協会事務所
22日	京の食材マーケット開拓員打合せ（TV会議）	セントノーム京都
27日	理事会	市内
"	京もの「中食」需要拡大支援事業を料理関係団体に説明	府庁
28日	カゴメと販促打ち合わせ	市内
6月 2日	「京の米で京の酒を」推進会議監査	府庁
11日	特産協事務局会議	J A京都中央会
"	J A京都やましろ打合せ	J A京都やましろ
12日	第48回定時総会・第2回理事会	セントノーム京都
16日	J A京都中央会打合せ	J A京都中央会
19日	全農園芸課商談同行	大阪市中央卸売市場等
22日	スーパーイズミヤ販促打合せ同行	市内各店
25日	J A京都賀茂なす出荷会議	J A京都農業センター
26日	レシピ動画撮影立会	豊中市内
27日	あじわい館オンライン料理教室	あじわい館
30日	京のブランド産品（水産物）PR強化等打合せ	京都府漁協
7月 1日	園芸関係機関連絡調整会議	府庁
"	特産協幹事会	"
6日	京都府農林水産フェスティバル計画打合せ	J A京都中央会
8日	PR用素材撮影立会	向日市（佐川印刷）
9日	「儲かる農業」プロジェクト立上げ準備会議	京都JAビル
"	量販店販促打合せ	京印
13日	イズミヤ販促打合せ	京果
"	役員登記手続き	京都地方法務局
15日	京夏ずきん出荷打合せ会議	府農林水産技術センター
16日	京もの「中食」需要拡大支援事業打合せ	市内（竹茂楼）
17日	特産協本協議会	京都JAビル
"	プロジェクト研究に関する打合せ	府庁
"	京もの「中食」需要拡大支援事業打合せ	"
27日	京の食材マーケット開拓員テレビ会議	協会事務所
"	賀茂なす販売店巡回	スーパー山田屋各店
30日	ファミリーマート巡回・モニター設置	高槻市
31日	あじわい館オンライン料理教室	あじわい館
	京の酒ブランド品検査(7、10、14、16、20、21、30)	各酒造会社

月 日	行 事 等	場 所
8月 1日	パルスプラザ打合せ	市内(パルスプラザ)
2日	大阪ガス夏休み親子料理教室	ディリバ京都
5日	園芸関係機関連絡調整会議	府庁
"	「儲かる農業」プロジェクト立ち上げ準備会	"
7日	店頭販促用動画撮影立会	豊中市内
12日	観光情報誌掲載広告撮影立会	市内(萬重)
18日	金時人参ブランド化打ち合わせ	全農園芸課
21～25日	「京都JAビル」へ引っ越し	市内(ジーク(株))
24日	イベント取組情報収集	京都JAビル
25日	おもてなし協議会打合せ	京都地方法務局
26日	事務所移転登記申請 京の酒ブランド品検査(4、7、27)	各酒造会社
9月 7日	府酒造連会長打合せ	市内(山本総本家)
"	園芸関係機関連絡調整会議	府庁
9日	首都圏開拓員打合せ(TV会議)	協会事務所
10日	立命館学生調査対応	"
14日	ブランド認証審査会幹事会(青果)	京都JAビル
15日	ブランド認証審査会事前打合せ	亀岡市内
17日	スーパー山田屋巡回	京田辺市ほか
18日	ブランド認証審査会(京野菜)	京都JAビル
25日	京野菜取扱店推薦打ち合わせ・店舗調査 京漬物ブランド品検査(23、29)	京印ほか 各漬物会社
10月 1日	府・協会来年度事業案意見交換	府庁
2日	京都調理師専門学校出講(Web講義)	京都調理師専門学校
5日	特産協事務局会議	J A京都中央会
8日	園芸関係機関連絡調整会議	府庁
"	府農林水産部との意見交換	"
12日	堀川ごぼう販売促進打合せ	協会事務所
15日	首都圏販路開拓員打ち合わせ	全農園芸課
23日	京もの「中創」需要拡大支援事業実施店の取組状況等聴取	市内(萬重)
26日	えびいも出荷講習会	J A京都にのくに
"	京都府副知事に協会取組報告	府庁
"	首都圏ABCワークショップ打合せ	協会事務所
27日	丹後水産物ブランド化等推進協議会丹後とり貝部会 レシピ動画撮影立会	京都府水産会館(舞鶴市) 豊中市内
11月 5日	えびいも研修会	府農林水産技術センター
"	首都圏販促打合せ	都内(全農青果センター)
6日	"	都内(東一)
11日	府内JA向け推奨システム選定に向けた聴取会	府庁
17日	聖護院だいこん首都圏出荷会議	J Aやましろ久御山支店
19日	京のおもてなし会議	J A全農京都
20日	特産協事務局会議	J A京都中央会
"	レシピ動画撮影立会	豊中市内
25日	「野菜の会」で堀川ごぼうPR	都内(学士会館) "(東京促成青果)
26日	首都圏販促打合せ	久御山町
27日	「元氣印」現地取材	

月 日	行 事 等	場 所
12月 9日	万願寺甘とう部会協議会役員会	J A 京都にのくに
10日	「旬の京野菜提供店」募集開始	
"	京都料理組合組長に「旬の京野菜提供店」募集説明	西陣魚新（上京区）
11日	「金時にんじん」上島羽生産者打合わせ	J A 京都市
13~14日	京料理展示大会 online 出展	
14日	ブランド産地更新等打合せ	J A 京都・J A 京都やましろ
15日	"	漁協・J A 京都にのくに
"	特産協事務局会議	J A 京都中央会
16日	来年度当初予算打合せ	協会事務所
18日	園芸関係機関連絡調整会議	府庁
21日	N H K 京都放送局取材対応	協会事務所
"	京野菜マルシェ打ち合わせ	府庁
22日	J A 京都京野菜部会亀岡支部賀茂なす部会反省会	J A 京都亀岡中部支店
23日	酒米こだわり生産認証検査	協会事務所
24日	京野菜マルシェ打ち合わせ	"
1月 5日	初市	京都市中央卸売市場
7~8日	「京都レストランインターナショナル 2021」食材提案会	市内（京都経済センター）
8日	京野菜マルシェ打ち合わせ	協会事務所
12日	イズミヤ各店巡回・店頭動画更新	イズミヤ各店
13日	"	"
18日	京のブランド商品（水産物）打合せ	京都府漁協
19日	京都府育種専門部会（園芸チーム、冬野菜）	府農林センター
21日	立命館大学食マネジメント学部シンポジウム講演	立命館大学草津学舎
22日	首都圏販路開拓員打ち合わせ	協会事務所
28日	観光情報誌広告撮影立会	市内（萬川）
2月 2日	淡交社（茶の湯マップ）打合せ	協会事務所
9日	紫芋きん 3号種子選別作業	京都府原種農場
10日	「こえびちゃん」旧袋処分等打合せ	J A 京都やましろ
"	瑞穂農林打合せ	協会事務所
15日	来年度府予算案説明会	"
18日	オンライン料理教室（京野菜説明）	あじわい館
24日	レシピ動画撮影立会	豊中市内
27日	和食文化学会オンライン懇親会へ食材提供・PR	
3月 2日	a l i c 事業打合せ	府庁
5日	ブランド認証審査会幹事会（青果他、林産）	京都 J A ビル会議室
"	ブランド認証審査会幹事会（水産）	京都府水産会館（舞鶴市）
8日	全農園芸課打合せ	協会事務所
9日	「旬の京野菜提供店」候補店調査	市内
11日	ブランド対策協議（進行管理）	府庁
12日	"	市内
15日	J A 京都にのくに万願寺甘とう部会協議会（オンライン）	協会事務所
16日	ABC クッキングスクールワークショップ	東京都内
17日	丹後とり貝生産者部会	京都府水産会館（舞鶴市）
19日	京のブランド商品（水産物）協議（進行管理）	"
22日	理事会	セントノーム京都
24日	京の食材マーケット開拓員業務委託意見聴取会	協会事務所
"	J A 京都やましろ聖護院だいこん反省会	J A 京都やましろ久御山町支店
25日	高島屋新宿店と P R 強化打合せ	東京都内
"	あじわい館プロボーザル審査会	京都市中央卸売市場
26日	ブランド認証審査会（京野菜・農林水産品）	京都 J A ビル
29日	京都府農林水産フェスティバル事務局打合せ	協会事務所

市場検品調査：J A 全農園芸課と連携し週2回実施

II 収支決算

(1) 貸 借 対 照 表

令和3年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	13,034,353	12,844,340	190,013
未収金	180,000	269,026	△ 89,026
前払費用	262,460	0	262,460
流動資産合計	13,476,813	13,113,366	363,447
2. 固定資産			
(1) 特定資産			
退職給付積立資産	1,000,000	1,000,000	0
野菜等経営安定対策事業積立資産	117,419,104	117,176,986	242,118
特定野菜等供給産地育成価格差補給事業積立資産	21,561,119	20,569,266	991,853
野菜計画生産出荷促進対策特別事業積立資産	24,325,151	24,325,151	0
豆類価格安定対策事業積立資産	69,284,412	71,535,130	△ 2,250,718
特別印刷積立資産	6,000,000	6,000,000	0
ソフトウェア	65,520	126,000	△ 60,480
特定資産合計	239,655,306	240,732,533	△ 1,077,227
(2) その他固定資産			
会費調整積立資産	5,511,827	5,511,827	0
備品	1,182,219	861,883	320,336
出資金	10,000	10,000	0
その他固定資産合計	6,704,046	6,383,710	320,336
固定資産合計	246,359,352	247,116,243	△ 756,891
資産合計	259,836,165	260,229,609	△ 393,444
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	10,424,165	10,567,643	△ 143,478
預り金	159,232	184,678	△ 25,446
流動負債合計	10,583,397	10,752,321	△ 168,924
2. 固定負債			
退職給付引当金	1,000,000	1,000,000	0
前受野菜等経営安定対策事業交付準備金	117,419,104	117,176,986	242,118
前受特定野菜等供給産地育成価格差補給事業交付準備金	21,561,119	20,569,266	991,853
前受野菜計画生産出荷促進対策特別事業交付準備金	24,325,151	24,325,151	0
前受豆類価格安定対策事業交付準備金	69,284,412	71,535,130	△ 2,250,718
固定負債合計	233,589,786	234,606,533	△ 1,016,747
負債合計	244,173,183	245,358,854	△ 1,185,671
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
2. 一般正味財産			
(うち特定資産への充当額)	15,662,982 (6,065,520)	14,870,755 (6,126,000)	792,227 △ 60,480
正味財産合計	15,662,982	14,870,755	792,227
負債及び正味財産合計	259,836,165	260,229,609	△ 393,444

(2) 正味財産増減計算書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取会費	(21,152,000)	(21,152,000)	(0)
正会員受取会費	21,072,000	21,072,000	0
賛助会員受取会費	80,000	80,000	0
受取補助金等	(105,421,737)	(62,745,215)	(42,676,522)
受取ブランド推進事業補助金	95,718,000	48,387,000	47,331,000
受取野菜等経営安定対策事業交付準備金	9,200,191	12,943,042	△ 3,742,851
受取特定野菜等供給産地育成価格差補給事業交付準備金	290,498	1,132,288	△ 841,790
受取豆類価格安定対策事業交付準備金	38,048	13,859	19,189
受取価格安定対策事業補助金	180,000	269,026	△ 89,026
受取助成金等	(580,997)	(2,285,529)	(△ 1,704,532)
受取特定野菜等供給産地育成価格差補給事業交付助成金	580,997	2,285,529	△ 1,704,532
受取負担金	(16,217,562)	(21,456,813)	(△ 5,239,251)
受取負担金1号	9,200,203	12,943,061	△ 3,742,858
受取負担金3号	290,499	1,132,289	△ 841,790
受取負担金5号	38,048	13,860	19,188
受取分担金	6,693,812	7,367,603	△ 673,791
雑収益	(311,259)	(372,007)	(△ 60,748)
受取利息	19,030	32,407	△ 13,377
受取講習会等参加料	0	42,000	△ 42,000
雑収益	292,229	297,600	△ 5,371
経常収益計	143,683,555	108,011,564	35,671,991
(2) 経常費用			
事業費			
役員報酬	(134,738,180)	(103,093,461)	(31,644,719)
給料手当	6,984,290	8,228,575	△ 1,244,285
賃金	20,437,197	20,637,459	△ 200,262
諸謝金	1,251,070	1,425,070	△ 174,000
福利厚生費	136,100	187,178	△ 51,078
法定福利費	50,873	16,781	34,092
会議費	4,763,714	4,928,267	△ 164,553
旅費	46,041	146,104	△ 100,063
通信運搬費	679,406	2,294,361	△ 1,614,955
減価償却費	1,005,712	1,061,517	△ 55,805
消耗品費	254,874	278,435	△ 23,561
印刷資料費	1,251,501	940,518	310,983
光熱水費	6,396,650	2,878,924	3,517,726
賃借料	297,403	249,900	47,503
支払手数料	1,853,701	2,338,053	△ 484,352
支払保険料	1,112,976	1,078,336	34,640
租税公課	29,745	35,288	△ 5,543
委託料	4,400	7,000	△ 2,600
	8,553,837	11,104,427	△ 2,550,590

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
広告宣伝費	6,353,327	11,396,524	△ 5,043,197
支払負担金	833,000	1,483,000	△ 650,000
支払助成金	52,813,879	1,901,391	50,912,488
支払補助金等			
支払野菜等経営安定対策事業交付準備金	18,400,394	25,886,103	△ 7,485,709
支払特定野菜等供給産地育成価格差補給事業交付準備金	1,161,994	4,550,106	△ 3,388,112
支払豆類価格安定対策事業交付準備金	66,096	27,719	38,377
雜費	0	12,425	△ 12,425
管理費	(7,943,572)	(7,321,982)	(621,590)
役員報酬	2,466,937	2,822,959	△ 356,022
給料手当	2,422,246	2,400,057	22,189
福利厚生費	12,818	20,479	△ 7,661
法定福利費	680,258	768,985	△ 88,727
会議費	76,108	68,541	7,567
旅費	47,070	18,780	28,290
通信運搬費	124,442	34,734	89,708
減価償却費	177,582	153,241	24,341
消耗品費	410,824	29,389	381,435
印刷資料費	44,639	107,951	△ 63,312
光熱水費	59,624	50,100	9,524
賃借料	371,630	449,087	△ 77,457
支払手数料	823,801	203,903	619,898
支払保険料	20,105	4,012	16,093
租税公課	2,550	0	2,550
委託料	190,704	189,764	940
支払負担金	9,642	0	9,642
雜費	2,592	0	2,592
経常費用計	142,681,752	110,415,443	32,266,309
評価損益等調整前当期経常増減額	1,001,803	△ 2,403,879	3,405,682
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	1,001,803	△ 2,403,879	3,405,682
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
除去損失			
備品除去損	(209,576)	(0)	(209,576)
経常外費用計	209,576	0	209,576
当期経常外増減額	209,576	0	209,576
当期一般正味財産増減額	△ 209,576	0	△ 209,576
一般正味財産期首残高	792,227	△ 2,403,879	3,196,106
一般正味財産期末残高	14,870,755	17,274,634	△ 2,403,879
II 指定正味財産増減の部	15,662,982	14,870,755	792,227
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	15,662,982	14,870,755	792,227

正味財産増減計算書内訳表

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計				法人会計	内部取引 消去	合計
	ブランド 推進事業	価格安定 対策事業	共通	小計			
I 一般正味財産増減の部							
1. 経常増減の部							
(1) 経常収益							
受取会費	3,980,000	6,636,000	0	10,616,000	10,536,000	0	21,152,000
正会員受取会費	3,900,000	6,636,000	0	10,536,000	10,536,000	0	21,072,000
賛助会員受取会費	80,000	0	0	80,000	0	0	80,000
受取補助金等	91,409,790	11,319,316	0	102,729,106	2,692,631	0	105,421,737
受取ブランド推進事業補助金	91,409,790	1,615,579	0	93,025,369	2,692,631	0	95,718,000
受取野菜等経営安定対策事業交付準備金	0	9,200,191	0	9,200,191	0	0	9,200,191
受取特定野菜等供給産地育成価格差補給事業交付準備金	0	290,498	0	290,498	0	0	290,498
受取豆類価格安定対策事業交付準備金	0	33,048	0	33,048	0	0	33,048
受取価格安定対策事業補助金	0	180,000	0	180,000	0	0	180,000
受取助成金等	0	580,997	0	580,997	0	0	580,997
受取特定野菜等供給産地育成価格差補給事業交付助成金	0	580,997	0	580,997	0	0	580,997
受取負担金	6,693,812	9,523,750	0	16,217,562	0	0	16,217,562
受取負担金1号	0	9,200,203	0	9,200,203	0	0	9,200,203
受取負担金3号	0	290,499	0	290,499	0	0	290,499
受取負担金5号	0	33,048	0	33,048	0	0	33,048
受取分担金	6,693,812	0	0	6,693,812	0	0	6,693,812
雑収益	242,712	68,547	0	311,259	0	0	311,259
受取利息	1,912	17,118	0	19,030	0	0	19,030
雑収益	240,800	51,429	0	292,229	0	0	292,229
経常収益計	102,326,314	28,128,610	0	130,454,924	18,228,631	0	148,683,555
(2) 経常費用							
事業費	102,603,540	82,134,640	0	134,738,180	0	0	134,738,180
役員報酬	5,587,432	1,396,858	0	6,984,290	0	0	6,984,290
給料手当	12,359,007	8,078,190	0	20,437,197	0	0	20,437,197
賞金	1,251,070	0	0	1,251,070	0	0	1,251,070
諸謝金	136,100	0	0	136,100	0	0	136,100
福利厚生費	9,218	41,655	0	50,873	0	0	50,873
法定福利費	3,330,857	1,432,857	0	4,763,714	0	0	4,763,714
会議費	46,041	0	0	46,041	0	0	46,041
旅費	679,406	0	0	679,406	0	0	679,406
通信運搬費	799,899	205,813	0	1,005,712	0	0	1,005,712
減価償却費	183,487	71,387	0	254,874	0	0	254,874
消耗品費	1,144,620	106,881	0	1,251,501	0	0	1,251,501

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計				法人会計	内部取引 消去	合計
	ブランド 推進事業	価格安定 対策事業	共通	小計			
印刷資料費	6,396,650	0	0	6,396,650		0	6,396,650
光熱水費	255,753	41,650	0	297,403		0	297,403
賃借料	1,853,701	0	0	1,853,701		0	1,853,701
支払手数料	719,585	393,391	0	1,112,976		0	1,112,976
支払保険料	23,796	5,949	0	29,745		0	29,745
租税公課	4,200	200	0	4,400		0	4,400
委託料	7,822,512	731,325	0	8,553,837		0	8,553,837
広告宣伝費	6,353,327	0	0	6,353,327		0	6,353,327
支払負担金	833,000	0	0	833,000		0	833,000
支払助成金	52,813,879	0	0	52,813,879		0	52,813,879
支払補助金等							
支払野菜等経営安定対策事業交付準備金	0	18,400,394	0	18,400,394		0	18,400,394
支払特定野菜等供給産地育成価格差補給事業交付準備金	0	1,161,994	0	1,161,994		0	1,161,994
支払豆類価格安定対策事業交付準備金	0	66,096	0	66,096		0	66,096
管理費					7,943,572	0	7,943,572
役員報酬					2,466,937	0	2,466,937
給料手当					2,422,246	0	2,422,246
福利厚生費					12,818	0	12,818
法定福利費					680,258	0	680,258
会議費					76,108	0	76,108
旅費					47,070	0	47,070
通信運搬費					124,442	0	124,442
減価償却費					177,582	0	177,582
消耗品費					410,824	0	410,824
印刷資料費					44,639	0	44,639
光熱水費					59,624	0	59,624
賃借料					371,630	0	371,630
支払手数料					823,801	0	823,801
支払保険料					20,105	0	20,105
租税公課					2,550	0	2,550
委託料					190,704	0	190,704
支払負担金					9,642	0	9,642
雑費					2,592	0	2,592
経常費用計	102,603,540	32,134,640	0	134,738,180	7,943,572	0	142,681,752
評価損益等調整前 当期経常増減額	△ 277,226	△ 4,006,030	0	△ 4,283,256	5,285,059	0	1,001,803
基本財産評価損益等	0	0	0	0	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0	0	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0	0	0	0	0
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 277,226	△ 4,006,030	0	△ 4,283,256	5,285,059	0	1,001,803

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計				法人会計	内部取引 消去	合計
	ブランド 推進事業	価格安定 対策事業	共通	小計			
2. 経常外増減の部							
(1) 経常外収益							
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用							
除却損失	174,576	3	0	174,579	34,997	0	209,576
備品除却損	174,576	3	0	174,579	34,997	0	209,576
経常外費用計	174,576	3	0	174,579	34,997	0	209,576
当期経常外増減額	△ 174,576	△ 3	0	△ 174,579	△ 34,997	0	△ 209,576
他会計振替額	0	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 451,802	△ 4,006,033	0	△ 4,457,835	5,250,062	0	792,227
一般正味財産期首残高	1,864,665	△ 10,133,317	0	△ 8,268,652	23,139,407	0	14,870,755
一般正味財産期末残高	1,412,863	△ 14,139,350	0	△ 12,726,487	28,389,469	0	15,662,982
II 指定正味財産増減の部							
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0
III 正味財産期末残高	1,412,863	△ 14,139,350	0	△ 12,726,487	28,389,469	0	15,662,982

(3) 財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

固定資産の減価償却方法は、定額法によっている。

(2) 引当金の計上基準

退職給付引当金は、期末退職給与の自己都合要支給額に相当する金額を計上している。

(3) リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

(4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込処理によっている。

2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				(単位:円)
退職給付積立資産	1,000,000	0	0	1,000,000
野菜等経営安定対策事業積立資産	117,176,986	23,660,118	23,418,000	117,419,104
特定野菜等供給産地育成価格差補給事業積立資産	20,569,266	2,288,334	1,296,481	21,561,119
野菜計画生産出荷促進対策特別事業積立資産	24,325,151	0	0	24,325,151
豆類価格安定対策事業積立資産	71,535,130	221,983	2,472,701	69,284,412
特別印刷積立資産	6,000,000	0	0	6,000,000
ソフトウェア	126,000	0	60,480	65,520
合 計	240,732,533	26,170,435	27,247,662	239,655,306

3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
特定資産				(単位:円)
退職給付積立資産	1,000,000	(0)	(0)	(1,000,000)
野菜等経営安定対策事業積立資産	117,419,104	(0)	(0)	(117,419,104)
特定野菜等供給産地育成価格差補給事業積立資産	21,561,119	(0)	(0)	(21,561,119)
野菜計画生産出荷促進対策特別事業積立資産	24,325,151	(0)	(0)	(24,325,151)
豆類価格安定対策事業積立資産	69,284,412	(0)	(0)	(69,284,412)
特別印刷積立資産	6,000,000	(0)	(6,000,000)	—
ソフトウェア	65,520	(0)	(65,520)	—
合 計	239,655,306	(0)	(6,065,520)	(233,589,786)

4 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
特定資産			
ソフトウェア	302,400	236,880	65,520
その他固定資産			
備品	2,687,938	1,505,719	1,182,219
合 計	2,990,338	1,742,599	1,247,739

5 捧助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

援助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は次のとおりである。

(単位:円)

援助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
ブランド推進事業 援助金	京都府 農協連合会	0 0	86,971,000 8,747,000	86,971,000 8,747,000	0 0	— —
分担金	生産者等	0	6,693,812	6,693,812	0	—
小 計		0	102,411,812	102,411,812	0	
野菜等経営安定対策事業交付準備金 援助金	京都府 (うち返還分)	58,588,494	9,464,323	9,200,191 (0)	58,852,626	固定負債
負担金1号	生産者 (うち返還分)	29,294,246	7,097,897	7,108,905 (2,508,803)	29,283,238	固定負債
農協 (うち返還分)		7,323,563	1,774,481	1,777,228 (627,200)	7,320,816	固定負債
市町村 (うち返還分)		21,970,683	5,323,417	5,331,676 (1,881,603)	21,962,424	固定負債
小計(返還分を含む)		117,176,986	23,660,118	23,418,000	117,419,104	
特定野菜等供給産地育成価格差補給事業交付準備金 援助金	京都府 (うち返還分)	10,226,167	844,891	290,498 (0)	10,780,560	固定負債
助成金 (独)農畜産業振興機構		0	580,997	580,997	0	—
負担金3号	出荷団体 (うち返還分)	10,343,099	862,446	424,986 (134,487)	10,780,559	固定負債
小計(返還分を含む)		20,569,266	2,288,334	1,296,481	21,561,119	

野菜計画生産出荷促進対策特別事業交付準備金						
補助金	京都府	24,325,151	0	0	24,325,151	固定負債
小計		24,325,151	0	0	24,325,151	
豆類価格安定対策事業交付準備金						
補助金	京都府 (うち返還分)	35,767,561	0	1,125,359 (1,092,311)	34,642,202	固定負債
負担金5号	生産者 (うち返還分)	9,581,774	75,474	363,252 (352,015)	9,293,996	固定負債
	農協 (うち返還分)	9,328,682	73,255	376,865 (365,959)	9,025,072	固定負債
	市町村 (うち返還分)	16,857,113	73,254	607,225 (596,320)	16,323,142	固定負債
小計(返還分を含む)		71,535,130	221,983	2,472,701	69,284,412	
価格安定対策事業						
補助金	(独)農畜産業振興機構	0	180,000	180,000	0	—
小計		0	180,000	180,000	0	
合計(返還分を含む)		233,606,533	128,762,247	129,778,994	232,589,786	

(4) 附 屬 明 細 書

1 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細については、(3)財務諸表に対する注記に記載している。

2 引当金の明細

(単位:円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	1,000,000	0	0	0	1,000,000

(5) 財産目録
令和3年3月31日現在

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	(単位:円)
				金額
I 流通の部				
1. 流動資産				
現金預金	普通貯金 京都府信用農業協同組合連合会	運転資金として		13,034,353
未収金	普通預金 京都銀行西七条支店	運転資金として		(6,825,652)
前払費用	独立行政法人農畜産業振興機構 株式会社京都JAビル	公2・補助金の未収分 4月分事務室賃借料		(6,208,701) 180,000 262,460
流動資産合計				13,476,813
2. 固定資産				
(1)特定資産				
退職給付積立資産	定期貯金 京都府信用農業協同組合連合会	契約職員に対する退職金の財源としている預金		1,000,000
野菜等経営安定対策事業積立資産	普通貯金 京都府信用農業協同組合連合会	野菜等経営安定対策事業の積立金として管理している資産		117,419,104
特定野菜等供給産地育成価格差補給事業積立資産	定期貯金 京都府信用農業協同組合連合会	特定野菜等供給産地育成価格差補給事業の積立金として管理している資産		(24,837,720) (92,581,384) 21,561,119
野菜計画生産出荷促進対策特別事業積立資産	普通貯金 京都府信用農業協同組合連合会 定期貯金 京都府信用農業協同組合連合会	野菜計画生産出荷促進対策特別事業の積立金として管理している資産		(263,893) (21,297,226) 24,325,151
豆類価格安定対策事業積立資産	定期貯金 京都府信用農業協同組合連合会 定期預金 京都銀行西七条支店	豆類価格安定対策事業の積立金として管理している資産		(23,836,978) (488,173) 69,284,412
特別印刷積立資産	定期貯金 京都府信用農業協同組合連合会 定期預金 京都銀行西七条支店	ブランド推進事業の印刷資料費支出として取り崩す財源としている		(69,284,412) 6,000,000 (2,000,000) (4,000,000)
ソフトウェア	公益社団法人京のふるさと産品協会	公益目的事業に供する資産		65,520
特定資産合計				239,655,306
(2)その他固定資産				
会費調整積立資産	定期預金 京都銀行西七条支店	価格安定対策事業管理運営費に必要とする会費を調整するために積立している		5,511,827
備品	パソコンほか	公益目的事業(83.3%)と法人管理(16.7%)の共用資産		1,182,219
出資金	京都府信用農業協同組合連合会	運用益を管理業務の財源に充てている		10,000
その他固定資産合計				6,704,046
固定資産合計				246,359,352
資産合計				259,836,165
II 負債の部				
1. 流動負債				
未払金				
		職員への3月分人件費、3月出張旅費及び立替払分 公1・京都府補助金返納予定分 公1・対象店舗への助成金の未払分 公2・生産者に交付する補給交付金の未払分 役職員の社会保険料の3月未払分 その他公益目的事業及び管理目的業務に使用する費用の未払分		10,424,165 (193,018) (1,986,000) (2,109,000) (627,144) (425,056) (5,083,947)
預り金	役職員他	雇用保険料、源泉徴収税個人負担の預り金		159,232
流動負債合計				10,583,397
2. 固定負債				
退職給付引当金	職員に対するもの	契約職員2名に対する退職金の支払いに備えたもの		1,000,000
前受野菜等経営安定対策事業交付準備金	生産者等負担金	野菜等経営安定対策事業における生産者等負担金の前受分		117,419,104
前受特定野菜等供給産地育成価格差補給事業交付準備金	生産者等負担金	特定野菜等供給産地育成価格差補給事業における生産者等負担金の前受分		21,561,119
前受野菜計画生産出荷促進対策特別事業交付準備金	京都府補助金	野菜計画生産出荷促進対策特別事業における京都府補助金の前受分		24,325,151
前受豆類価格安定対策事業交付準備金	生産者等負担金	豆類価格安定対策事業における生産者負担金の前受分		69,284,412
固定負債合計				233,589,786
負債合計				244,173,183
正味財産合計				15,662,982

(6) 令和2年度収支計算書総括表(収支ベース)

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(単位:円)

事業・収支区分	ブランド推進事業	野菜等経営安定対策事業	特定野菜等供給地育成価格差額補給事業	野菜計画生産出荷促進対策特別事業	豆類価格安定対策事業	指定野菜価格安定対策事業	価格安定対策事業計	価格安定対策管理	総計
	決算額	決算額	決算額	決算額	決算額	決算額	決算額	決算額	決算額
I 事業活動収支の部									
1 事業活動収支の部									
事業活動収入	110,534,624	23,860,118	2,288,334	0	221,983	0	26,170,485	0	136,704,059
京都府収入	89,971,000	9,164,323	844,891	0	0	0	10,300,214	0	100,280,214
市町村収入	0	5,328,417	0	0	78,254	0	5,396,671	0	5,396,671
生産者収入	6,695,812	7,097,897	862,446	0	75,474	0	8,035,817	0	14,729,620
農協収入	1,600,000	1,774,481	0	0	78,256	0	1,847,736	0	8,347,736
農協連合会等収入	12,127,000	0	0	0	0	0	0	0	12,127,000
機構助成金等	0	0	580,997	0	0	0	580,997	0	580,997
受取利息収入	1,912	0	0	0	0	0	0	0	1,912
雜収入	240,800	0	0	0	0	0	0	0	240,800
事業活動収入計	110,534,524	23,860,118	2,288,334	0	221,983	0	26,170,485	0	136,704,959
事業費支出	77,715,743	23,418,000	1,296,481	0	2,472,701	0	27,187,182	0	104,902,925
生産者補給金等支出	0	18,400,394	1,161,994	0	66,096	0	19,628,484	0	19,628,484
返還金支出	0	5,017,606	134,487	0	2,406,605	0	7,558,698	0	7,558,698
納付金支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ブランド認証事業費支出	1,573,760	0	0	0	0	0	0	0	1,573,760
情報収集提供事業費支出	1,208,238	0	0	0	0	0	0	0	1,208,238
普及啓発事業費支出	74,820,205	0	0	0	0	0	0	0	74,820,205
相談・指導事業費支出	113,540	0	0	0	0	0	0	0	113,540
非営運営費支出	28,774,454	0	0	0	0	0	0	0	28,774,454
役員報酬支出	9,312,387	0	0	0	0	0	0	0	9,312,387
人件費支出	14,299,256	0	0	0	0	0	0	0	14,299,256
その他	5,162,811	0	0	0	0	0	0	0	5,162,811
事業活動支出計	106,490,197	23,418,000	1,296,481	0	2,472,701	0	27,187,182	0	133,677,379
事業活動収支差額	4,044,327	242,118	991,853	0	△ 2,250,718	0	△ 1,016,747	0	8,027,580
2 管理運営費収支の部									
管理運営費収入	0	0	0	0	0	0	0	0	13,520,547
会費収入	0	0	0	0	0	0	0	0	13,272,000
京都府収入	0	0	0	0	0	0	0	0	8,272,000
市町村収入	0	0	0	0	0	0	0	0	1,250,000
農協収入	0	0	0	0	0	0	0	0	2,500,000
農協連合会収入	0	0	0	0	0	0	0	0	1,250,000
補助金収入	0	0	0	0	0	0	0	0	180,000
価格安定対策事業補助金収入	0	0	0	0	0	0	0	0	180,000
雑収入	0	0	0	0	0	0	0	0	68,547
受取利息収入	0	0	0	0	0	0	0	0	17,118
雜収入	0	0	0	0	0	0	0	0	51,429
管理運営費収入計	0	0	0	0	0	0	0	0	13,520,547
管理運営費支出	0	0	0	0	0	0	0	0	16,130,615
役員報酬支出	0	0	0	0	0	0	0	0	138,840
人件費支出	0	0	0	0	0	0	0	0	14,066,100
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	1,925,676
管理運営費支出計	0	0	0	0	0	0	0	0	16,130,615
管理運営費収支差額	0	0	0	0	0	0	0	0	△ 2,610,068
事業・管理運営活動収支差額	4,044,327	242,118	991,853	0	△ 2,250,718	0	△ 1,016,747	0	417,612
II 投資的活動収支の部									
1 投資的活動収入	0	117,176,986	20,569,266	24,325,151	71,535,130	0	233,606,533	0	233,606,533
特定資産取崩収入	0	117,176,986	20,569,266	24,325,151	71,535,130	0	233,606,533	0	233,606,533
その他固定資産取崩収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0
投資的活動収入計	0	117,176,986	20,569,266	24,325,151	71,535,130	0	233,606,533	0	233,606,533
2 投資的活動支出	901,888	117,419,104	21,561,119	24,325,151	69,284,412	0	232,589,786	0	233,491,674
特定資産取得支出	0	117,419,104	21,561,119	24,325,151	69,284,412	0	232,589,786	0	232,589,786
その他固定資産取得支出	901,888	0	0	0	0	0	0	0	901,888
投資的活動支出計	901,888	117,419,104	21,561,119	24,325,151	69,284,412	0	232,589,786	0	233,491,674
投資活動収支差額	△ 901,888	△ 242,118	△ 991,853	0	3,250,718	0	1,016,747	0	114,859
								0	
当期収支差額	3,142,439	0	0	0	0	0	0	△ 2,610,068	532,371
前期繰越収支差額	17,821,898	0	0	0	0	0	0	△ 15,460,653	2,361,045
次期繰越収支差額	20,964,337	0	0	0	0	0	0	△ 18,070,921	2,893,416

(7) 収 支 計 算 書 に 対 す る 注 記

1 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、未収金、前払費用、未払金、預り金を含めている。
なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

科 目	(単位:円)	
	前期末残高	当期末残高
現金預金	12,844,340	13,034,353
未収金	269,026	180,000
前払費用	0	262,460
合計	13,113,366	13,476,813
未払金	10,567,643	10,424,165
預り金	184,678	159,232
合計	10,752,321	10,583,397
次期繰越収支差額	2,361,045	2,893,416

監査報告書

公益社団法人京のふるさと産品協会
理事長 小田一彦様

令和3年5月21日

公益社団法人京のふるさと産品協会

監事 迫沼満壽

公益社団法人京のふるさと産品協会

監事 西川吉典



私たち監事は、令和2年4月1日から令和3年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。

その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及びその使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上のことから当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及び付属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

ア 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
イ 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

以上

第2号議案

令和3年度会費の賦課・徴収方法について

定款第7条の規定及び会費等に関する規程により、令和3年度協会事業実施のため、下記により会費を徴収する。

1 ブランド推進事業関係会費

(定款第4条第1項第1号に規定するブランド推進事業関係会費)

総額 7,800,000円

(1) 賦課方法

京都府、JA連合会、JA及びその他連合会・会員にあっては、次の額をそれぞれ負担する。

京 都 府	3,000,000円
J A 連 合 会	2,700,000円
J A	1,500,000円
その他の連合会・会員	600,000円

(2) 徴収方法

令和3年10月31日までに徴収する。

2 価格安定対策事業関係会費

(定款第4条第1項第2号に規定する価格安定事業関係会費)

総額 13,272,000円

(1) 賦課方法

京都府にあっては、特別運営費（5,772千円）及び会費の対象となる価格対策管理運営費（7,500千円）の3分の1の額、市町村・JA連合会にあっては、会費の対象となる価格対策管理運営費の6分の1の額を、JAにあっては3分の1の額をそれぞれ負担する。

京 都 府	8,272,000円
市 町 村	1,250,000円
J A 連 合 会	1,250,000円
J A	2,500,000円

(2) 徴収方法

令和3年10月31日までに徴収する。

3 賛助会員会費

(定款第5条第1項第2号に規定する賛助会員の会費)

(1) 賦課方法

1団体当たり 20,000円以上

(2) 徴収方法

既加入団体にあっては、令和3年10月31日までに徴収し、新規加入団体にあっては、入会後速やかに徴収する。

【参考】

<農産物価格安定対策事業負担金>

1 野菜等経営安定対策事業負担金

負担金 17,933,701円は、令和3年度において見込まれる交付予約数量
野菜1,097トン、花き871千本に係る業務方法書第6条第2項に規定する造成
資金と令和2年度末残資金との差額であって、野菜等経営安定対策事業に係る交付準備
金とすることを指定した負担金。

(1) 賦課方法

業務方法書第6条第2項の規定による。

(2) 徴収方法

契約出荷団体、その他の負担金にあっては、京のふるさと産品協会が指定した日ま
でに徴収する。

2 特定野菜等供給産地育成価格差補給事業負担金

負担金 204,000円は、令和3年度において見込まれる交付予約数量
970トンに係る業務方法書第30条第2項に規定する造成資金と令和2年度末残資
金との差額であって、特定野菜等供給産地育成価格差補給事業に係る交付準備金とす
ることを指定した負担金。

(1) 賦課方法

業務方法書第30条第2項の規定による。

(2) 徴収方法

対象出荷団体、その他の負担金にあっては、京のふるさと産品協会が指定した日
までに徴収する。

3 豆類価格安定対策事業負担金

負担金 455,000円は、令和3年度において見込まれる交付予約数量 164トン
に係る業務方法書第75条第2項に規定する造成資金と令和2年度末残資金との差額
であって、豆類価格安定対策事業に係る交付準備金とすることを指定した負担金。

(1) 賦課方法

業務方法書第75条第2項の規定による。

(2) 徴収方法

契約出荷団体、その他の負担金にあっては、京のふるさと産品協会が指定した日ま
でに徴収する。

第3号議案 役員報酬規程の改正について

下記のとおり役員報酬規程第3条を次のとおり改正する。

改 正 後	改 正 前
(報酬の支給) 第3条 常勤役員の報酬は、年額とし、一人当たりの年額700万円以内で、理事会において決定する。 <u>2 非常勤の理事長については、理事長の職務執行に対しての日額報酬として1万円を支払う。ただし、報酬を辞退する者及び公務員(特別職の公務員は除く。)には支給しないものとする。</u>	(報酬の支給) 第3条 常勤役員の報酬は、年額とし、一人当たりの年額700万円以内で、理事会において決定する。
(謝金) 第4条 <u>非常勤役員(非常勤の理事長を除く。)については、</u> (以下省略)	(謝金) 第4条 <u>非常勤役員については、</u> (以下省略)
<u>附則</u> <u>この規程は、令和3年7月1日から施行する。</u>	

(改正理由)

理事長が、令和3年7月から非常勤となることに伴い、新たに非常勤の理事長の報酬額を定める。

(参考) 公益社団法人京のふるさと産品協会定款 (抜粋)

(役員の報酬等)

第27条 理事及び監事に対して、総会において定める役員の報酬等に関する規程に従つて算定した額を報酬等として支給することができる。

公益社団法人京のふるさと産品協会役員の報酬規程（案）

（目的）

第1条 この規程は、公益社団法人京のふるさと産品協会（以下「この法人」という。）の役員の報酬の支給の基準について定めることを目的とする。

（定義等）

第2条 この規程において、次の各号に掲げる用語の意義は、当該各号に定めるところによる。

- (1) 役員とは、理事及び監事をいう。
- (2) 常勤役員とは、定期的に週3日以上勤務する理事をいう。
- (3) 非常勤役員とは、役員のうち、常勤役員以外の者をいう。
- (4) 報酬とは、この法人が役員に対し、その職務執行の対価として支給するものをいう。
- (5) 費用とは、職務執行に伴い発生する交通費、通勤手当、旅費（宿泊費含む）等の経費をいう。

（報酬の支給）

第3条 常勤役員の報酬は、年額とし、一人当たりの年額700万円以内で、理事会において決定する。

2 非常勤の理事長については、理事長の職務執行に対しての日額報酬として1万円を支払う。ただし、報酬を辞退する者及び公務員（特別職の公務員は除く。）には支給しないものとする。

（謝金）

第4条 非常勤役員（非常勤の理事長を除く。）については、次に掲げる職務執行に対しての謝金として、出席1回につき手取額5,000円を理事会及び監事監査開催の日に支払う。ただし、謝金を辞退する者及び公務員（特別職の公務員は除く。）には支給しないものとする。

- (1) 理事、監事の理事会への出席
- (2) 監事の監事監査の実施

（費用）

第5条 この法人は、役員がその職務遂行に当たって負担した費用については、これを請求のあった日から遅滞なく支払うものとし、また前払いを要するものについては前もつて支払うことができる。

2 役員には、出張に要する旅費を、別に定める旅費規程に準じて旅費として支給することができる。

(退職金)

第6条 役員の退職金はこれを支給しない。

(報酬の支給方法)

第7条 報酬は、毎月16日（その日が日曜日、休日又は土曜日に当たるときは、その日前において、その日に最も近い日曜日、休日又は土曜日でない日）に支給する。

2 賞与は、毎月6月及び12月に支給する。

3 報酬は、通貨をもって本人に支給する。ただし、本人の指定する金融機関口座に振り込むことができる。

4 報酬は、法令の定めるところにより控除すべき金額を差し引いて支給する。

(公表)

第8条 この規程に定める役員報酬等の支給基準は、法令の定めにより、これを公表するものとする。

(改廃)

第9条 この規程の改廃は、総会の決議を経て行うものとする。

(補則)

第10条 この規程の実施に関し必要な事項は、理事長が理事会の承認を得て、別に定めるものとする。

附則

この規程は、平成24年4月1日から施行する。

附則

この規程は、令和3年7月1日から施行する。

第4号議案 役員の選任について

公益社団法人京のふるさと産品協会役員の選任予定者

理事 小瀬 康行（京都府農林水産部副部長）

（参考）退任者

副理事長 安原 健史